

## 【FdData 中間期末：中学社会公民】

[国際法・国際司法裁判所]

[◆パソコン・タブレット版へ移動](#)

[国際法]

[問題](3 学期)

国際社会には守らなければならないルールがある。このルールは、国と国とが結ぶ条約と長い間の慣行から法となった国際慣習法からなりたっている。このルールを何というか。

[解答]国際法

## [解説]

国家がたがいに  
主権<sup>しゅけん</sup>を尊重し合  
っていくために、

[国際法]

国際法

国際慣習法  
条約

国際社会には守らなければならないルール(国際法<sup>こくさいほう</sup>)がある。国際法は、国と国と  
が結ぶ条約<sup>じょうやく</sup>や、長い間の慣行<sup>かんこう</sup>から法とな  
った国際慣習法<sup>かんしゅうほう</sup>(例えば、公海自由<sup>こうかいじゆう</sup>の原  
則)からなりたっている。

※出題頻度：「国際法○」「国際慣習法と  
条約からなる△」

## [問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 国際社会には守らなければならないルールがある。このルールを何法というか。
- (2) (1)は、大きく 2 つのものに分けられる。次の①, ②にあてはまるものを答えよ。
  - ① 国家間で話し合われ, 正式な取り決め(約束)として成立する。
  - ② 「公海自由の原則」のように, 国際社会における「ならわし」としての決まり。

[解答](1) 国際法 (2)① 条約

② 国際慣習法

### [問題](3 学期)

国際法にはどのようなものがあるか。

2 つ答えよ。

[解答]条約， 国際慣習法

### [国際司法裁判所]

#### [問題](後期期末改)

国と国との間の争いを法に基づいて解決するために、国際連合には( X )裁判所が置かれている。本部はオランダのハーグにある。(X)裁判所で裁判を始めるには争っている当事国の同意が必要である。文中の X に適語を入れよ。

[解答]国際司法

## [解説]

国と国との  
間の争いを  
法に基づい  
て解決する

[国際司法裁判所]

本部：オランダのハーグ

当事国の同意が必要

ために、国際連合には<sup>こくさいしほうさいばんしょ</sup>国際司法裁判所が置かれている。本部はオランダのハーグにある。国際司法裁判所で裁判を始めるには争っている<sup>とうじこく</sup>当事国の同意が必要なため、全ての争いが裁判によって解決されるわけではない(国内の裁判所であれば、当事者一方の<sup>うった</sup>訴えで裁判を始めることができる)。

島根県の<sup>たけしま</sup>竹島は敗戦後のどさくさの中で<sup>かんこく</sup>韓国に不法に<sup>せんきょ</sup>占拠され現在に至っている。

日本政府は、韓国に<sup>こうぎ</sup>抗議を続ける一方で、1954 年、1962 年、2012 年の 3 回にわ

たって竹島問題を国際司法裁判所の判断に<sup>ゆだ</sup>委ね、平和的に解決するという提案を行ってきたが、韓国はこれを拒<sup>き</sup>否<sup>よひ</sup>し続けている。国際司法裁判所での裁判を始めるためには両当事国の同意が必要なため、裁判はできないままである。

※出題頻度：「国際司法裁判所○」「オランダのハーグ△」「当事国の同意が必要○」

## [問題](入試問題)

国際司法裁判所について述べた文として、最も適当なものを、次のア～エから1つ選び、その符号を書け。

- ア オランダのハーグに本部が置かれ、争っている当事国の同意により裁判が始まる。
- イ オランダのハーグに本部が置かれ、争っている一方の国の訴えにより裁判が始まる。
- ウ スイスのジュネーブに本部が置かれ、争っている当事国の同意により裁判が始まる。
- エ スイスのジュネーブに本部が置かれ、争っている一方の国の訴えにより裁判が始まる。

(新潟県)

[解答]ア

## [問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 国と国との間の争いを法に基づいて解決するための裁判所を何というか。
- (2) (1)の本部は何という国の何という都市にあるか。
- (3) (1)での裁判が行われるためには何が必要か。「当事国」という語句を使って答えよ。

[解答](1) 国際司法裁判所 (2) オランダのハーグ (3) 当事国の同意



【各ファイルへのリンク】

社会地理

[\[世界 1\]](#) [\[世界 2\]](#) [\[日本 1\]](#) [\[日本 2\]](#)

社会歴史

[\[古代\]](#) [\[中世\]](#) [\[近世\]](#) [\[近代\]](#) [\[現代\]](#)

社会公民

[\[現代社会\]](#) [\[人権\]](#) [\[三権\]](#) [\[経済\]](#)

理科 1 年

[\[光音力\]](#) [\[化学\]](#) [\[植物\]](#) [\[地学\]](#)

理科 2 年

[\[電気\]](#) [\[化学\]](#) [\[動物\]](#) [\[天気\]](#)

理科 3 年

[\[運動\]](#) [\[化学\]](#) [\[生殖\]](#) [\[天体\]](#) [\[環境\]](#)

## 【FdData 中間期末製品版のご案内】

このPDF ファイルは、FdData 中間期末をPDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版のFdData 中間期末はWindows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

### ◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800～2100ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

#### ◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

### FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

#### ◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理, 歴史, 公民 : 各 7,800 円

理科 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

### FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは, Google  
などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】 電話 : 092-811-0960

メール : [info2@fdtext.com](mailto:info2@fdtext.com)